

令和 5年度

事務事業評価表 (令和 4年度 の実績評価)

記入年月日
令和 5 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 建設工事等入札参加審査事業, 事業区分, 担当, 政策体系, 総合計画の施策名, 0605 健全な財政運営の推進, 予算科目, 01 02 01 07 01 00, 一般会計, 財産管理事業, 法令根拠, 地方自治法施行令, 桜川市財務規則

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about application procedures and fees.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and various indicators (活動指標, 対象指標, 成果指標) with data for 03-07 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts and personnel numbers for 03-07 years, categorized by source (国庫支出金, 県支出金, etc.).

Table comparing 04年度事業費実績 (千円) and 05年度事業費 予算 (千円) with a total of 959 and 635 respectively.

(4) 当該年度の実施内容

Table detailing implementation content for 05, 06, and 07 years, including application procedures and review processes.

事務事業名	建設工事等入札参加審査事業	事務事業No.	60503000064	所属課	財政課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
法律に基づく事務事業 自治体が業務を開始した時期と同時期に開始された。平成30年度より茨城県の共同受付に参加し、建設工事及び建設コンサルタント業務委託の受付業務を委託した。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目		
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	地方自治法、桜川市財務規則及びその他契約に関する条例・規則等に定められている適正な契約締結を行うことは、効果的な自治体運営に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	市で執行する入札・契約にかかる事業のため。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない	入札参加資格申請書の審査のため、成果を向上させる余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	市で執行する入札等に履行能力のない業者が参加し、工事事故や施工不良等ができる可能性が増える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 入札契約事務 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる	入札契約事務の一環として今事業があることから、評価を一括できる。
効率性	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない	県共同受付に最低限必要な経費のみ計上している。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	受益者は入札等を行う各部署となるため、受益者負担はない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成30年度から茨城県の共同受付に参加しており、令和4年度は共同受付の3回目だった。市内の業者も共同受付に慣れてきて、問合せ等は減ったように思う。																								
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
(3) 今後の事業の方向性																										
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止																										
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 事務事業評価として、入札契約事業と併せても問題がない。課題等も特になし。		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○						×					×
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
			○																							
				×																						
				×																						
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ⑥																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> C A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 当事業は入札契約事務の初動にあたる事業であり、事務事業評価としては、「入札契約事務」として包括的に一括評価をすべきと判断する。よって、この事業は廃止とし入札契約事業に統合する。